

初期見積りの精度向上のための

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

ITプロジェクトの初期見積り ～精度を高める見積りアプローチ～

◆日時：2016年9月21日(水) 10:00～17:20 ◆受講料：(消費税等込) 1名:48,600円
◆会場：連合会館(旧総評会館)502号室 同一セミナー同時複数人数申込の場合 1名:43,200円
(東京・JRお茶の水駅下車 徒歩約5分)

不確実性を見積るスキル、工数を見積る準備、見積り精度を 高める重点ポイント、マネジメント工数の見積り方について 演習を交えて解説する特別セミナー!!

【講師の言葉】

ITプロジェクトの企画や提案段階の「初期見積り」は、とかく「エイヤー」になってしまいがちです。顧客などから提供される情報は乏しく、開発するシステムの要件も固まっていない。あいまいな状況の中で、それでも高い精度を要求されるのが「初期見積り」ですね。「どうせ高い精度では見積もれない」とあきらめてしまう人も多いでしょう・・・この困難な命題への答えを提供するのが、この研修コースです。

これまで千数百人にのぼる研修受講者の、演習での「見積るときの思考プロセス」をもとに、「つい矛盾が入り込んでしまう」「あいまいな考え方をしてしまう」・・・「論理的でない見積り」につながる典型的な見積り事例を題材に、「考え方のどこがどうマズイのか」を演習で追求します。「見積りのあるべき手順」についてディスカッションし、のぞましい「見積りガイドライン」を作り上げることで、あなたの頭の中に「揺るがぬ見積りプロセス」が確立されます。これまで見積りのやり方に自信が持てなかった方、明確な考え方で見積れるようになりたい方にお奨めです。

【予備知識】 ・プロジェクト企画・提案段階の「初期見積り」、およびそれに準ずる経験

・プロジェクトマネージャやリーダー、およびそれに準ずる経験

【習得知識】 ・論理的な考え方に沿って、初期見積りが行える。

・見積りに入り込む、「あいまいさ」に気づき排除できる。

・見積り根拠を、論理的に考えられるようになる

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1-210

TEL:03-6435-1138

FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com>

◆プログラム◆

【講師】 BizThink(ビジネス思考力研究所) 主宰 梶岡 浩一先生

日本総合研究所, アイ・ティ・イノベーション等を経て現職

第1章 プロジェクトを見積るとは?

⇒「不確実性」も含めて見積る

○ 何故見積りギャップが生じるのか?

・曖昧さ・矛盾をはらむ思考

・見落とし・過小評価

・プロジェクトコントロールの失敗

・ビジネス判断の影響

○ 見積りに必要な「不確実性を見積る」スキル

・隠れた情報を洗い出すスキル

・不明な部分を推測するスキル

・論理的な整合性を組立てるスキル

第2章 見積りの準備

⇒ RFPを分析し、不足情報を補う

○ のぞましいプロジェクト見積りの全体プロセス

○ 工数を見積る準備

・RFPの記載内容の整理法、不足・不明点の補完

・機能要件/非機能要件の確認・補完

・システム規模見積り

・リスク対策と対策工数の計上

・見積り前提条件の整理

第3章〔演習〕 見積り精度を高める重点ポイント1

〔演習→発表→講評・解説〕

○ 「失敗見積り」の典型例を題材に、「見積り精度を高めるためのガイドライン」を作成する。

【演習テーマ】

・「適切な職能定義」の想定

→ 「どんな人に作業させるか」で見積りは変わる。

・「生産性データ」の用い方

→ タスクに応じて、データ適用の仕方を変える。

第4章〔演習〕 見積り精度を高める重点ポイント2

〔演習→発表→講評・解説〕

○ 「失敗見積り」の典型例を題材に、「見積り精度を高めるためのガイドライン」を作成する。

【演習テーマ】

・「マネジメント工数」の見積り方

～作業工数とは異なる、その独自の見積り方。

・「予備工数(余裕のバッファ)」の見積り方

→ つい「エイヤー」で積んでしまいがち。

→ 論理的な見積り方法は存在するか?

学習のまとめ 見積りガイドラインの推奨例

・推奨する「見積りの考え方・ガイドライン」について解説する。

●申込書・2016年9月21日(水)「ITプロジェクトの初期見積り～精度を高める見積りアプローチ～」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄